

2021年10月28日

各位



制服の刷新について



株式会社池田泉州銀行（頭取 CEO 鶴川 淳）は、2021年11月より制服を刷新いたします。新制服はカラーブレザーのみとし、コシノヒロコ氏のデザインを採用しております。

これまで当行では女性にのみ制服着用を義務付けておりましたが、当行職員で構成された「制服見直し検討WG」で議論を行い、ジェンダーフリーの観点から、新制服のデザインは1種類とし、性別にかかわらず営業店の全役職員が着用することといたしました。

当行はダイバーシティ&インクルージョンを推進し、役職員にとって働きがいのある職場づくりに取り組んでまいります。

（1）新制服着用開始日 2021年11月1日（月）

（2）新制服着用範囲 営業店の全役職員



ジェンダーフリーの観点から新制服のデザインは1種類（カラーブレザーのみ）

(デザイナー プロフィール)

コシノ ヒロコ 氏



大阪、岸和田市生まれ。文化服装学院在学中よりキャリアを重ね、東京、大阪、パリ、ローマ、上海などでコレクションを発表する一方、ブラハヤハンプルクで異分野のアーティストとのコラボレーションによるイベントも開催。婦人服ブランド HIROKO KOSHINO のほか、バッグや小物、ライフスタイル関連グッズ、紳士服など、数多くのファッションアイテムのデザインを手がけている。近年は絵画・書画のアート作品を発表する機会も多く、自身の作品を発表するスペースとして、2013年 KH ギャラリー芦屋をオープン。2017年、デザイナー60周年記念本『HIROKO KOSHINO | it is as it is あるがまま なすがまま』を出版。2021年4月より6月まで兵庫県立美術館で「コシノヒロコ展」を大々的に開催した。1997年第15回毎日ファッション大賞、2001年大阪芸術賞受賞。

(制服コンセプト)

オールシーズン着用可能な、表面感の美しいウールジャージ素材を使用。堅実さと信頼の証である濃紺をベースに、銀行のCIカラーであるブルーをアクセントとして施し、高い緊張感と凜とした強さ、そしてそこに差す「一筋の光」を表現。先行き不透明な世の中に向けた「一筋の希望の光」が、デザインのコンセプトです。

当行はプレスリリースに関連するSDGs 17のゴールのアイコンを掲載しております。

